

今回は、前号でお知らせしました

門徒共同墓もんときょうどうぼについてお話ししたいと思います。

昨今、無縁社会などといわれ、人と人とのつながりに不安をおぼえる時代になりました。むかしの大家族時代は遠くなり、核家族化からいまや孤独死の不安さえかかえています。

現代でお寺に求められているのは、一人一人の人生に寄りそい、御同朋おんどうぎょうぼん御同行おんどうぎょうとして共に生き共に死んで、その方の伝えてこられた仏法を後世につないでいくことかと思えます。

正徳寺の墓地は、親鸞聖人しんらんしょうにんの伝えてこられた浄土真宗を信ずる門徒もんたで正徳寺に縁を結ばれた方の墓地になります。

ご縁のあったすべての人々が、永代にわたりお参りしやすいお寺でありたいと思います。これからもご門徒もんたの皆さまといっしょに護持ごじし続けてまいります。

門徒共同墓について

お墓は、お参りされる方のご事情によりいろいろな形態がございます。

お一人ではいられる個人墓。ご夫婦ではいられる夫婦墓。直系の家族の方がはられる家族墓。親戚と共同ではいられる一族墓。そしてあとを継ぐ方のいらっしゃるらない方がはられる共同墓がございます。

正徳寺の門徒共同墓もんときょうどうぼは、本堂向かって左側でございます。こちらは正徳寺のご縁のあった方で、家族や親戚にお墓を継がれる方がいらつしやらない方のためのお墓です。

たとえば独り身の方。お子様のいらっしゃるらない方。お子さまがすべて嫁がれて、お墓を継がれる方がいらつし

やらない方などがはられます。

もちろんこの方たちも、正徳寺を護持ごじしていただき仏法を伝えてこられた方たちです。永代にわたり正徳寺住職と門徒もんたの方々でお守りしていきます。毎年五月に催される「永代経えいたいきやう」は、正徳寺にご縁のあったすべての方々に想いをはせ、仏法を今まで伝えてくださったことに感謝し、後世に伝えていくことを誓う法要です。

門徒共同墓もんときょうどうぼに入られた方たちも永代経えいたいきやうにおいて毎年いっしょに法要が営まれます。

この門徒共同墓もんときょうどうぼがそろそろいっぱいになりそうなのでこの度拡張することになりました。今まではお骨をあけて弔とむらう合祀ごうしのみでしたが、ご希望の方は数年は骨壺のままお参りできるようにしてまいります。

また共同墓とは別に、皆さんのご兄弟ご親戚または知人の方で門徒もんたとして墓地をお探しの方がいらつしやいましたら、ご相談ください。



正徳寺門徒共同墓
(本堂向かって左)

平成二十七年 年回表

一周忌	平成二十六年
三回忌	平成二十五年
七回忌	平成二十一年
十三回忌	平成十五年
十七回忌	平成十一年
二十三回忌	平成五年
二十七回忌	平成元年
昭和三十四年	昭和六十四年
昭和三十八年	昭和五十八年
昭和四十四年	昭和五十四年
昭和五十一年	昭和四十二年
大正五年	大正五年

★こども囲碁道場

一月 十七日(土) 二時より



★インターネットでも、不定期に行事やイベントの予定をお伝えしています。

・住職ツイッター @syaku_rikun

・正徳寺ホームページ

Facebook 真宗大谷派日夜山正徳寺

▼ご法事をおつとめになる方は

(1) まず寺に都合をお問い合わせください。

とくに土曜日・日曜日などは混み合いますので、お早めにご連絡ください。

(2) ご法事参加の人数を、ご法事の

一週間前までにお知らせください。

お願い…お葬儀をおつとめになる方は、

日程が決まる前にお寺にご連絡ください。

他の方のお約束が入っており、

先に決められた日程ではお受けできない

場合がございます。

よろしくお願いいたします。

★声明会 (お経の練習会)

毎月最終土曜日 午後三時～四時半

要予約 (急な法務等で変更あり)

参加費 500円/回

稽古本「真宗大谷派勤行集」(赤本)

450円

次回は 十二月二十日(土) 忘年会

一月三十一日(土)

ご参加される方は、前もってご連絡ください。

電話 03(3471)3938

shoutoku-ji@opal.dti.ne.jp

■当寺の宗旨は 眞宗大谷派です。

■ご本尊は阿弥陀如来です。

■宗祖は親鸞聖人です。

■京都駅前通りの烏丸七条にある

眞宗本廟 (東本願寺) を本山とします。

■教えの要点は、

阿弥陀如来のすべての人を救うという

ご本願を信じて、南無阿弥陀仏と称えて、

感謝報恩の生活をおくることにあります。